



かけがえのない「失敗」を！

Azuma II
Junior High School

ニュースレター

A to Z

墨田区立吾嬬第二中学校
令和6年4月12日



祝 入学

第76回入学式を4月11日に挙行了しました。今年は82名の新生を迎えました。呼名の時の「はい」という返事が明るくてとても立派でした。代表の生徒さんの「一日一日を全力で楽しみ、今日を前日より楽しいものにする。」という言葉からは、よりよい中学校生活への意気込みが感じられ感動しました。また校長式辞では、「失敗の価値を理解し、失敗を恐れないようにしましょう」と伝えました。たくさんのことに挑戦して志を高くもってほしいです。

子どもの読書週間は4月23日～5月12日で4月23日は「子ども読書の日」です。朝読書初日の10日は、読書の時間に生徒が一人もいないのではと思う程学校全体が静かで、集中して読んでいました。心の豊かさや読解力向上につながっています。御家庭でも読書習慣を身に付けるようにお声かけをお願いします。

春の交通安全運動

4月6日から15日は、「春の交通安全運動2024」です。自転車事故ではヘルメットの有無が明暗を分けます。考えてみましょう。また、増えている電動キックボードにも気を付けましょう。

花見をして考えたこと・・・

校長 駒田 るみ子

今年の桜はなかなか開花や満開がきませんでした。花を待つ気持ちが例年以上に強かったのは私だけではないでしょう。おかげで先日の日曜日には晴天の下、まさに今が桜花爛漫という満開のタイミングで、花見をすることができました。東京近郊の桜の堤を訪ねたのですが、左右幾重にも並木になっており、人々を存分に楽しませていました。

こんな真っ盛りの桜をゆっくりと楽しめたのは久しぶりでした。面白いもので、ふと兼好法師の「徒然草」の一節が思い出されます。「花はさかりに、月はくまなきをのみ見るものかは」（花は満開の時、月は満月の時だけが見頃でしょうか）兼好法師という人は、様々な視点をもっていて、ステレオタイプのものの方の一石を投じることができた人物です。この考え方は、現代風にいうと「多様性」であり、クリティカルシンキングであり、多角的な見方による「肯定的思考」でもあります。

未来を担う中学生たちも、こんな柔軟な思考回路を身に付けていれば、困難なことや悩みや不安に対して、たくましく考えることができるのでは、と期待しました。将来、困難な状況の時に、この考え方で救われることは多いのではないのでしょうか。「素晴らしいのはこれだけだ」「好きなのはこれだけだ」と決めつけてしまうと、物事の本質を見逃すこともあります。それに自分自身が窮屈ですね。

本校の校庭東側には大きな桜の木がありますが、満開を過ぎてはらはらと散る花びらは風情たっぷりです。新生を迎えたことを喜んでいるかのようです。今回歩いた桜並木のそばには、菜の花畑があり、こちら青空に黄色が映えて見応えがありました。遠景はまるでウクライナの国旗のようです。花見をしていろんなことを考えさせられましたが、平和を祈りつつ、中学生も多様な見方ができる人に育ってほしいと願いました。

今年度も「学ぶ意志のみなぎる学校」を目指します。そしてスローガン「楽しくなければ学校じゃない」を徹底追求します。保護者・地域の皆様方、どうぞよろしく願いいたします。

令和6年度学校経営方針（抜粋） 詳しくはHPに掲載。保護者会でも説明いたします。

本校は昭和22年4月に設置され、本年度78年目を迎える歴史と伝統のある中学校である。また、人権尊重教育推進校として長きにわたる実践を積み重ねており、区のみならず都下においてあるいは全国的にも大きな特色のある学校である。昨年度は人権教育の取組において、文部科学大臣優秀教職員賞を受けるなど成果を認めていただいている。新校舎は7年目を迎え、恵まれた教育環境の中教育活動を行っている。本年度は4月1日の時点で新入生が82名、2年生110名、3年生90名、計282名で、通常学校9学級、特別支援学級3学級の編成である。本年度は次の内容に注力する。まず、本校で脈々と受け継がれてきたよき伝統を守ると共に、デジタル社会の到来による新しい時代の中で、教育の変化を敏感に捉える。学校教育の「不易流行」を熟慮しつつ、**教師も生徒も「楽しく主体的に学び、学校全体に『学ぶ意志』がみなぎる学校」を実現する。**そして保護者も地域も巻き込んだ学びの場を創造し、生徒たちが本校での出会いに感謝することができ「ここで学べてよかった」と実感し、保護者も「通わせてよかった」と実感できる学校づくりを行う。

生徒が確かな学力と、困難にも対応できるレジリエンスを身に付け、心身ともに毎日元気で楽しい学校生活を送ることができるよう、教職員が一丸となった教育活動を進める。特に今年度は学習面では「読み解く力」「発信する力」と、生活面では不登校の解消、体力面では持久力・投力の向上に重点をおき教育計画を立てる。そして、このような学校の取組が、しっかりと保護者、地域の皆様に伝わるように、印刷物だけではなく**ホームページの充実**や校外へ積極的に足を運んでの**広報活動に力を入れる。**それによって学校教育への理解、安心感につなげていく。

昨年度新設した**経営支援部**の業務内容を再考し、共同事務室、本校事務室との連携を強化する。さらに、働き方改革も考えつつ部活動の地域移行と部活動指導員の導入をそれぞれ一つずつの部活で行う。残業時間の管理等も含め、教職員のライフ・ワーク・バランスが保てるようにする。

学校教育目標

- 自ら学び、正しい判断のできる生徒
- 思いやりのある生徒
- 心身ともに健康な生徒

<目指す学校の姿>

- 「学力向上」確かな学力の定着と向上を目指す学校
(読み解く力と発信する力の育成、及び深い学びの実践)
- 「気力向上」・「体力向上」豊かな心と健康な身体を育む学校
(心の教育・体力向上及び健康教育の充実)
- 「家庭・地域連携」保護者や地域の信頼に応える学校

<目指す生徒の姿> 「学力向上」「気力向上」「体力向上」

- 学ぶ意志をもち、「読み解く力」「発信する力」を大切にして主体的に学ぶ生徒(知)
- 規範意識を身に付け、人権を尊重し、交流活動をとおして伝え合い高め合う心豊かな生徒(徳)
- 心身ともに健康で体力向上に努め、困難なことにも粘り強く最後までやりぬく生徒(体)

<目指す教師の姿>

- 子供が好きで教えることを誇りとし、一人一人の生徒に目を向けて慈しみ育てる教師(慈愛)
- 日々学び続け高い見識と豊富な知識を有し、自らの指導力を高めようと努力する教師(研鑽)
- 教育公務員としての自覚と責任の上に、教育DXに対応し、令和の日本型教育を推進することができ、自己の資質向上のための研修に励む教師(授業力)

吾嬭二中ホームページ



学校経営方針はホームページに掲載します。詳しい内容については、保護者会の際にもお伝えしたいと思います。特に保護者の皆様には、

- ◎学習面では、家庭学習にしっかり取り組む。
- ◎早寝・早起き・朝ご飯、毎日の健康管理。
- ◎挨拶・返事・靴をそろえる、時間を守る。
- ◎学級担任との連携。以上4点について、重点的に御協力をお願いしたいと思います。

入学式の様子



誓いの言葉 新入生代表 高荷 祐羽さん 堂々と決意を述べて素晴らしかったです。新入生、在校生ともに式中的態度は本当に立派でした！

保護者の皆様、本校生徒たち（卒業生）の意見を取り入れて制服が変わりました。28年前に導入された同じ目のグレンチェックのスラックス・スカートの制服から、新素材を使用して機能性や衛生面を考えた制服になりました。これまでよりもチェックが濃い色に変更されています。ブレザーは生地が変わりましたが、色は同じく濃紺です。ボタンは生徒たちが決めました。地域の皆様、新しい二中生の制服にもお見知りおきください。

<本年度の教職員>

ホームページを充実させます！

ホームページを御活用ください。「吾二中の日常」のコーナーでは、授業や給食などの様子から生徒たちのいきいきした様子をご覧ください。

関連リンク

- ☆☆吾二の日常☆☆
- NHK for School
- 保護者専用ページ
- 生きる力
- 学びの支援サイト
- 子供の学び応援サイト
- We Support unicef

学年配置外職員	
共同事務	松田典男・飯沼一恵・高津戸友美・塚田明子
共同事務支援員	安藤 華恵
事務補助員	友部 典子
学校栄養職員	佐藤 美知(生活指導部所属)
用務主事	両国ビルサービス小島 一朗・佐川和雄・村田京子 村田千恵子・谷崎明美・高橋ゆかり
スクール・カウンセラー	野澤 烈(都)・藤田 大介(区)
特別支援教室専門員	谷 理恵
非常勤講師	山口 紀保美 (数学)
非常勤講師	村田 裕之(特音楽)
非常勤講師	田澤 尚(理科・特理科)
非常勤講師	篠 恵子(特英語)
非常勤講師	清水隆一(美術)
非常勤講師	仲本国照(技術)
介助員	山野麻美・波田野歩・田高陽司・市東久美
図書館支援員	横田あき子
副校長補佐・SSS	西川由哲・片岡葉子
学校と家庭の連携協力推進員	佐賀 圭子
学校支援員	佐賀圭子・渡邊謙貴
警備員	多田行雄・高石喜夫・高橋勝
SST	渡邊謙貴・久保健一・小山田潔
学校医(内科)	小田 三郎
学校医(耳鼻科)	長田 恵子
学校医(眼科)	川名 浩一郎
学校医(歯科)	祓川 雅彦
学校薬剤師	山本 和美

令和6年度担任・副担任学年所属

	田村美由紀(養護)		
1年 担任	1組古市綾乃(学年主任)	2組糸瀬麻衣子(進路指導主任)	3組伊藤浩和
	5組勝又 唯		
副担任	池端雅樹・大津裕喜・田村美由紀(養護)		
2年 担任	1組尾科賢太郎(生活指導主任)	2組西間木慶子	3組 田宮英樹(学年主任)
	5組 吉田千晶・山本拓也		
副担任	小紫雄飛(教務主任)・元持成美・根本珠世		
3年 担任	1組千葉裕之	2組長島綾介	3組細井清子(経営支援部主任)
	5組長野 実		
副担任	生垣佳子(学年主任)・有川未知子・伊藤由貴子		